

9月定例会市議会で岡山市の将来について質問

○質問した主な内容○

- 1 海外都市との戦略的交流について
- 2 観光施設のキャッシュレス化推進について
- 3 路面電車の延伸・環状化について



質問の詳細内容 ～岡山発展のために～

海外都市との戦略的交流について

昨今、日本では日本人の人口は減少しており、一方、外国人の人口は増加しています。岡山市においても、外国人市民の存在感は高まっており、多文化共生社会の実現、外国人の労働力の活用は地域経済の活力を維持・発展させていくためにも欠かせないものとなっています。

質

都市間交流は、これまでの友好・親善から、産業やサービスといった経済交流の段階に入っている。経済界や大学等との連携も不可欠である。今後の海外都市との交流の方向性をどのように考えているか。また、東南アジアの都市と新たに姉妹都市締結の可能性はあるか。

回答

岡山市の経済にとって、国内で足りないときの外国人雇用の問題と、岡山の企業が当該地に進出していく可能性を図るのが経済交流と思っている。このために、議会はもちろん、経済界とも協議していかなければならないと思っている。岡山は中国に続いてベトナムが第2位、そして、他の東南アジアの国々も岡山に居住する人が増加している。そういった国々を重視して検討していくことは必要と思っている。

観光施設のキャッシュレス化について

消費税の引き上げにともない、キャッシュレス決済でのポイント還元が実施され注目を集めています。諸外国にくらべてキャッシュレス決済の割合が低い日本では、キャッシュレス化の促進により、現金の取り扱いコスト低減や、外国人観光客の消費額アップが期待されています。

質

観光客が訪れる観光施設や市有施設の決済方法の現状はどうなっているか。まずは、主要な観光施設からスマホ決済の試行や、実証実験を行ってはどうか。

回答

岡山観光のシンボルである岡山城では一部キャッシュレス化を実施しているが、オリент美術館や岡山シティアムジウムについては現金になっている。今後はスマホ決済等の普及も見込まれるため、どのような方法が良いかニーズを踏まえながら検証していきたい。



路面電車の延伸・環状化について

高齢社会が進展するなか、公共交通の充実喫緊の課題です。なかでも路面電車は、定時性が高く、経路がわかりやすいといった特徴から、延伸・環状化は、市民はもちろん、岡山を訪れる方の利便性向上や回遊性向上につながり、岡山市の発展に大きく寄与するものと考えています。

質

延伸・環状化は、市民からも整備を期待する声が多いが、これまで実現できていない。今回は実現させるのか、市長の意気込みを聞かせてもらいたい。そして、延伸・環状化にはスピード感を持って取り組んでもらいたい。優先度が高い短期に位置づけられている区間についての所見をお願いする。

回答

路面電車の延伸・環状化は市民のみならず、県民、県外の方にとっても非常に意味がある。まずは、西大寺町から大雲寺町の路線が岡山全体の多極的な構造に寄与していく大きな要素になると思っている。議会の皆様方の力をかりながら、実現に向けて頑張っていきたい。

田口ひろし事務所

〒701-0221 岡山市南区藤田2172

TEL 086-296-4724 FAX 086-296-4735

※市政、地域のことについてご相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。

岡山市議会議員

たぐち
田口ひろし

市政
報告

事務所 〒701-0221 岡山市南区藤田2172
TEL 086-296-4724 FAX 086-296-4735

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新しい年の幕開けを、清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、令和の新時代も2年目を迎え、岡山市もさらなる飛躍を目指し、岡山芸術創造劇場(仮称)、外環状線の整備など、新たな時代の都市、岡山を目指して整備を進めているところです。

今年は、オリンピック・パラリンピックがあり、本市でも事前キャンプの開催や、聖火リレーなど様々な関連のイベントが予定されています。また、岡山にゆかりのアスリートの活躍も期待されており、皆様と一緒に力いっぱい応援するとともに、地域の活性化にもつなげていきたいと思っています。

未来に向けて進化していく岡山市の発展を支えながら、時には厳しくしっかりと市政をチェックし、皆様の負託に応え、与えられた使命を全うしてまいり所存であります。

皆様方におかれましては、寒い日々が続きますが、体調を崩さぬようご自愛ください。今年が皆様にとって実り多い一年となりますことを心からお祈り申し上げますとともに、今後とも、変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。



9月定例会市議会のトピックス

令和元年9月定例会市議会では、37件の議案が市長から提案され、各常任委員会で審査を経て、すべての議案を原案可決並びに同意しました。

主な議案の内容として補正予算では、使用禁止となっている都市公園の遊具を修繕する公園遊具安全対策事業、浸水対策のために町内会に可搬ポンプを貸与するための可搬式ポンプ貸与事業、ストレッチャー対応拠点校を定めてストレッチャーが搭乗可能なエレベーターを設置する小中学校エレベーター整備事業などについての予算が可決されました。

また、平成30年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算等議案(※次ページ見開き参照)が提案され、これらの決算を審査するため各特別委員会を設置し、本会議の閉会中に審査を行うことを決定しました。

11月定例会市議会のトピックス

令和元年12月17日に令和元年11月定例会市議会が閉会しました。

今議会では、東京2020オリンピック聖火リレーの実施準備等にかかる費用、市立小学校の普通教室に空調設備を整備する費用等の補正予算や消防団員の定年年齢等を変更する条例など、予算案10件、条例案11件、その他の議案32件が市長から提案され、個人質問、各常任委員会の審査を経て、すべての議案を原案可決並びに同意することと決定しました。

また、被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書等、国に対する意見書を2件可決するとともに、9月定例会市議会で提案された平成30年度の各決算等の議案について、いずれも認定並びに原案可決することと決定しました。



●令和2年2月定例会市議会開催予定

会期：26日間

[2月20日]	本会議開会日(議案一提案説明)
[2月27日～3月2日]	本会議(代表質問)
[3月3日～9日]	本会議(個人質問)
[3月10日～12日]	常任委員会
[3月16日]	本会議最終日(採決)

岡山市の平成30年度決算の概要



平成30年度決算の概要

岡山市の平成30年度一般会計決算は、歳入は3,317億円、歳出は3,154億円余となり、2年連続で3,000億円を超えました。歳入から歳出を差し引いた収支は163億円の黒字となっています。これから翌年度への繰越財源を除いた半分程度を財政調整基金に積み立て、令和元年度の補正予算などの財源として活用しているところです。

財政指標については、経常収支比率は89.8%と0.5ポイントの増となっており、実質公債費比率は6.3%と0.7ポイント減少しています。

各会計の決算規模

(単位:億円)

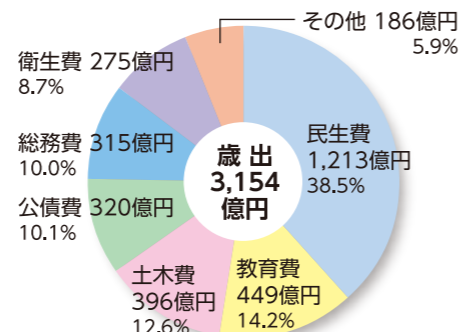
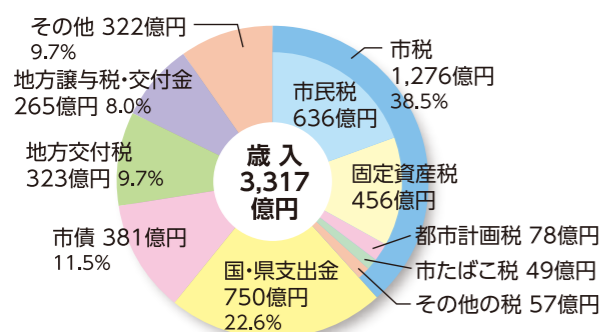
会計別予算額

区分	平成30年度歳入決算	平成30年度歳出決算	歳入歳出差引
一般会計	3,317	3,154	163
特別会計	1,870	1,847	23
事業会計	604	705	△101
合計	5,792	5,707	85

※事業会計の不足額は、内部留保資金で補てん

- 一般会計(歳入)は、市税や国・県からの支出金、市債の発行や地方交付税などで、市全体の収入のうち、市税が約3分の1を占めています。
- 一般会計(歳出)は、教育や福祉、道路やごみ処理など、市民のために直接使うもののほか、学校の教職員を含む職員の人件費や、過去の施設整備のために借り入れた返済金など、さまざまなものがあります。
- 特別会計は国民健康保険や介護保険など、事業会計は上・下水道や病院などがあり、それぞれ歳入・歳出の区分を一般会計とは別々に経理しています。

一般会計決算の歳入・歳出の状況



歳入

- 合計は、3,317億円で対前年度比29億円の増(+0.9%)
- 市税は、1,276億円で景気回復や県費負担教職員の権限移譲に伴う市民税の増加などにより対前年度比で122億円の増(+10.6%)
- 地方譲与税・交付金は、265億円で県費負担教職員分の市税への振り替わりなどにより同111億円の減(△29.4%)
- 地方交付税は、323億円で7月豪雨災害による特別交付税の増に伴い同11億円の増(+3.7%)
- 市債は、380億円で岡山芸術創造劇場(仮称)整備に伴う借り入れなどにより同11億円の増(+3.2%)

歳出(目的別)

- 合計は、3,154億円で対前年度比21億円の減(△0.7%)
- 民生費は、1,213億円で指定難病医療の権限移譲や子育て対策などにより対前年度比で10億円の増(+0.8%)
- 教育費は、449億円で学校耐震改修事業の終了などにより同74億円の減(△14.0%)
- 衛生費は、275億円で平成30年7月豪雨災害に伴う廃棄物処理関係経費の増などにより同39億円の増(+16.6%)
- 災害復旧費は、11億円で平成30年7月豪雨災害に伴う災害復旧事業の増などにより同10億円の増(+1,466.1%)

決算における主な事業

【地域の振興・安全対策など】

- 中山間・周辺地域の振興 10百万円
地域おこしのための講義や講習、コミュニティビジネスの創出などの取り組みに対するアドバイザー支援や補助などを行いました。
- 生活交通の確保事業 75百万円
鉄道やバスを利用しづらい地域を対象に、タクシーによるデマンド交通などを導入し、日常の交通手段確保を図りました。
- 路面電車の岡山駅前広場乗り入れ、ネットワーク化検討など 78百万円
路面電車岡山駅前広場乗り入れ計画案、岡山駅前広場のデザインの検討、既存施設の補修などを行いました。
- 岡山芸術創造劇場(仮称)整備事業 29億71百万円
岡山芸術創造劇場(仮称)について土地相当額の保留床の取得などを行いました。



岡山駅前広場のデザイン計画

【産業・観光】

- 企業立地推進事業 76百万円
製造工場等を立地する企業に対する奨励金の交付や、物流施設を立地する企業に対する補助制度を拡充しました。
- 中小企業活性化事業・創業支援事業 78百万円
中小企業などの経営強化や創業支援のため、創業や設備投資、被災復興への補助などを行いました。
- 農業の担い手確保・経営力向上対策事業 4億99百万円
農業者と企業との連携支援や、農業者の確保・育成、被災農業者支援に取り組みました。
- 岡山城の魅力アップ事業 78百万円
岡山後楽園など周辺施設との連携による事業や、夜間の天守閣の利活用の充実などに取り組みました。

【子育て・教育】

- 私立保育所等の施設整備 19億43百万円
待機児童解消等のため、私立保育所の新設整備に対する補助や緊急的な一時預かり事業などを実施しました。
- 市立認定こども園整備事業 18億38百万円
市立幼保連携型認定こども園の整備を進めました。
- 放課後児童クラブ事業 17億41百万円
小学校の児童の健全な育成のため、授業の終了後や長期休暇中などに遊びや生活の場を提供しました。
- 学力向上推進 2億8百万円
岡山市教育大綱をふまえ、授業改善や家庭学習の充実などを進めるとともに、英語教育推進にも力を注ぎました。
- 学校空調設備整備事業 67百万円
中学校の空調設備設置工事や小学校の空調設備に向けた設計などを行いました。



福浜小学校児童クラブ

【健康・福祉】

- 健康増進好循環プロジェクト 3億61百万円
国民健康保険特定検診のワンコイン化、生涯現役社会づくり事業などを実施し保持と増進を図りました。
- ユニバーサルデザイン推進事業 4百万円
高齢者、障害者、妊婦や子ども連れの人、訪日観光客など、誰もが暮らしやすい地域社会実現に向けた取り組みを計画的に進めていくための基本方針を策定しました。

【地域の振興・安全対策など】

- 用水路等安全対策 2億25百万円
転落事故が発生しないよう、柵設置等を行いました。
- 浸水対策事業 11億54百万円
排水機場整備整備やポンプの増設、雨水流入ゲートの遠隔操作化などを進めました。
- 災害復旧事業 10億96百万円
7月豪雨災害で被災した道路・河川、農業施設、学校園等の市有施設の復旧を行いました。



貸与用可搬式ポンプ (R元年度納品・貸与開始)